

聖徳大学言語文化研究所主催

聖徳大生のための 読解力・聴解力の基礎

私たちに必要な情報は文字や音声を通じて伝えられます。もしも、それを読み取る力、聞き取る力に欠けると大変ですね。そのことが、勉学を進めたり、新しい技能を身につけたり、・・・自分を進化させることの大きな妨げになってしまいます。高度に情報化された社会では、溢れる情報の中から如何に効率よく大切な内容を取り出せるか。まさに、その力が問われているのです。

読解力や聴解力は、いろいろな文章を読み、いろいろな話を聞くという行為、つまり経験の中からでなければ育ちません。

この講演では、すでに自分の中にある読解力・聴解力を高めるための方法について、実例を用いながら解説します。



日時

11月22日 水 5限 16:25-17:55

対象

学生・附属高校生

場所

香順メディアホール(1号館3階)

講師

林 史典 先生

＜林 史典 先生プロフィール＞

聖徳大学言語文化研究所長・筑波大学名誉教授・
元文化審議会委員(国語分科会長)。
筑波大学教授、筑波大学副学長などを経て現職。
専門分野は日本語学。

定員

100名

お問い合わせ

知財戦略課(クリスタルホール4階)